



シリーズ

武雄の治水

vol.50

～水と共に生きるまちへ～

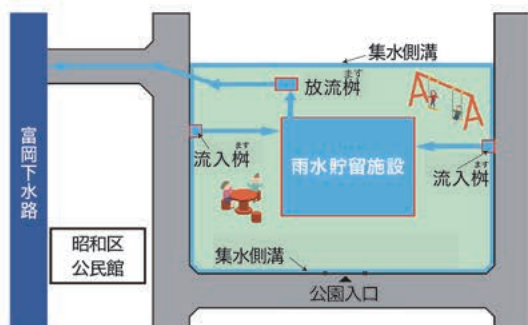
今回のテーマは

一の坪公園地下式雨水貯留施設

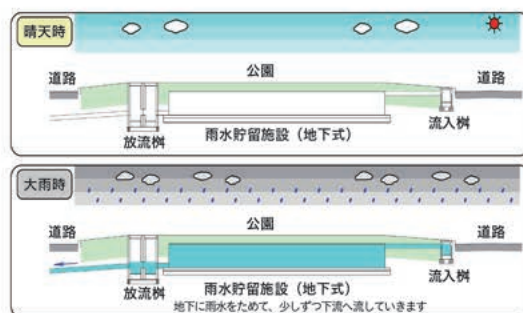
市内の浸水被害を軽減するため、「武雄市ためのプロジェクト」の一環として、工事を進めていました一の坪公園の地下式雨水貯留施設が完成しました。

●どのような施設？

公園の地下にプラスチック製のブロック材を設置し、その空間に雨水を一時的に貯める施設です。大雨の際に雨水を一時的に貯めることで、河川や水路への急激な雨水の流出を抑え、浸水被害の軽減につながります。武雄市で初めて整備した地下貯留施設で、25mプール約半分に相当する**最大約220t**の雨水を貯留できます。



▲一の坪公園（武雄町）概要図



▲施設の仕組み

●工事の流れ

①工事前



②掘削



③プラスチック製のブロック材を設置



④完成



その他の
治水対策
工事

①中町地区の排水対策（工事中）



◀ 令和8年8月
完成予定

②永島地区遊水公園整備工事（工事中）



◀ 令和10年3月
完成予定

お問合せ まちづくり部 治水対策課 ☎0954-27-7097

シリーズ武雄の治水 バックナンバーはこちらから▶

